

## 「光老化」啓発プロジェクト・第9期活動への協賛のお願い

謹啓 時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

2016年4月にスタートいたしました「光老化」啓発プロジェクトも、今年度で第9期を迎えることとなりました。これまで幅広い分野の企業団体のご協力を賜り、様々な啓発活動を積極的に推進して参りました。その結果、「光老化」に対する国民の理解度、認知率も向上し一定の成果を上げることが出来ました。

第9期啓発活動は「光老化」認知率のさらなる向上を目指し、昨年愛称を募集し“ソルル”と決定しましたイメージキャラクターを使用し、SNSを最大限に活用します。近年は情報収集の手段としてSNSが主流となっており、特に若い世代の認知率向上が図れるものと期待しております。

さらに「ソルルと学ぶ光皮膚科学(光老化)」と題したシンポジウムを、日本フォトダーマトロジー学会と共同で行い、スポーツと紫外線やアジアにおける光老化に対する意識調査など光老化対策に関する情報発信を行う予定です。

国民の美と健康に寄与する活動に対して積極的に取り組まれている貴社におかれましても、本活動の趣旨をご理解いただいたうえで、本プロジェクトの意義と諸事情をご賢察下さり、「光老化」啓発プロジェクト第9期活動に対しまして是非ご協賛を伏してお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社のご隆盛と皆様のご健勝を心より祈念申し上げます。

謹白

2024年5月吉日



(商標登録：第5946159号)

特定非営利活動法人皮膚の健康研究機構

理事長 宮地良樹

「光老化」啓発プロジェクト委員会

川島 真、川田 暁、錦織千佳子、宮地良樹、森田明理



## 「光老化」啓発プロジェクト概要

### ■「光老化」啓発プロジェクトの目的

国民に対して、太陽光線（紫外線、可視光線、赤外線）による身体への障害（皮膚における老徴、皮膚癌、白内障など）の理解を深め、それを「光老化」と呼称することの認知度を高める。

- 老徴のみならず皮膚癌予防に通じることを啓発し、国民の健康増進、医療費削減に寄与する。
- 白内障ほかの光線による眼障害を適切に予防することの重要性を啓発する。
- サンスクリーン剤の適正使用を啓発し、日常的に使用することにより光老化を防ぐことが可能であることへの理解を広める。

### ■啓発対象：国民全体

乳幼児・小児・学童期=保護者、中高生以降～成人

### ■実施期間：

第1期活動（2016年1月～2017年6月）

第2期活動（2017年7月～2018年6月）

第3期活動（2018年7月～2019年6月）

第4期活動（2019年7月～2020年6月）

第5期活動（2020年7月～2021年3月）

第6期活動（2021年4月～2022年3月）

第7期活動（2022年4月～2023年3月）

第8期活動（2023年4月～2024年3月）

第9期活動（2024年4月～2025年3月）

### ■活動実施組織

主 催：NPO 法人 皮膚の健康研究機構「光老化」啓発プロジェクト委員会

事務局：NPO 法人 皮膚の健康研究機構内「光老化」啓発プロジェクト事務局

後 援：日本皮膚科学会、日本臨床皮膚科医会、日本美容皮膚科学会、日本化粧品学会、  
日本フォトダーマトロジー学会、日本化粧品工業会、日本コスメティック協会

協 賛：皮膚科・眼科関連学会、化粧品・製薬関連企業、美容関連企業、眼鏡・レンズ関連業界、  
フィルム関連業界、その他の関連団体を予定

## 活動報告書

### ■「光老化」啓発プロジェクト活動報告概要（2023年度）

1. 主催 NPO 法人 皮膚の健康研究機構「光老化」啓発プロジェクト委員会

#### 2. 活動概要

##### <PR 関連>

2023年4月 日本臨床皮膚科医会会員施設への啓発ポスター無料配布  
2023年9月 子供向け日焼け止めの塗り方啓発ポスター（制作協力）  
2023年11月 イメージキャラクター愛称募集  
通年 ホームページ(コラム投稿8本)およびSNSによる啓発情報の発信  
キャラクターを活用したSNS、動画配信の強化  
通年 メディア対応  
各局の紫外線・光老化をテーマとした情報番組への情報提供監修等対応

##### <その他>

##### 「光老化」認知度調査

2023年8月 日傘などの紫外線対策アイテムの使用率の同時調査  
2024年3月 サンスクリーン剤の選び方、使い分けについて同時調査

##### シンポジウム

2023年11月17日 第7回日本フォトダーマトロジー学会シンポジウム（共催）  
「サンスクリーン剤の使用に関する指導について」

#### 3. KPI 目標達成状況

##### 1) 「光老化」認知率 “知らない” と回答する割合

##### (1) 認知率調査結果

	知っている・聞いたことがある	知らない
2015年10月	13.8%	86.2%
2016年5月	19.6%	80.4%
2016年12月	21.2%	78.8%
2017年4月	19.6%	80.4%
2017年9月	21.8%	78.2%
2018年8月	23.1%	76.9%
2019年11月	22.1%	77.9%
2020年6月	21.5%	78.5%
2021年1月	19.9%	80.1%
2021年10月	22.8%	77.2%
2022年3月	21.2%	78.8%
2023年4月	20.6%	79.4%
2023年8月	19.8%	80.1%
2024年3月	18.9%	81.1%

■光老化啓発プロジェクト第8期収支（実績）

【単位：万円】

収入

期 期間	8期 (2023.4～2024.3)
協賛金	421
資材監修費	10
<b>収入合計</b>	<b>431</b>

支出

広告掲載・セミナー等	SNS・WEB配信・セミナー・動画撮影費等	70
資材作成	ポスターデザイン・小冊子デザイン・監修・資材発送費・印刷費等	15
ホームページ関連	作成費用・運営費・修繕費等	66
PR活動費用	学会等資材同梱費・メディアセミナー開催・各種イベント開催設営費用	144
認知度調査実査および集計		119
NPO共通管理費		20
<b>支出合計</b>		<b>434</b>

収入 - 支出	-3
前期繰越金	671

<b>翌期繰越金</b>	<b>668</b>
--------------	------------

■光老化啓発プロジェクト第9期収支（予定）  
2024年活動予定（2024年4月～2025年3月）

1. 活動基本方針

- 1) 啓発用資材の作成と配布を通じた光老化の認知・認識率の向上
- 2) 光（ひかり）老化の文字使用の徹底と認知・認識率の向上
- 3) 異業種（衣料、フィルム・ガラス業界）とのコラボレーション啓発
- 4) 紫外線防御とビタミンDについて適切な情報発信
- 5) 小児・学童期からの光老化対策に関する情報発信
- 6) 光老化に関する調査・研究の実施
- 7) 上記情報発信についてイメージキャラクター、動画を用いた SNS で強化を図る

2. 広告活動内容（発信メッセージ）

1) メッセージ

- |          |  |
|----------|--|
| 2024年度前半 | 春・夏の紫外線対策の重要性<br>オリンピックを見据え、スポーツと紫外線対策の重要性の発信<br>サンスクリーンの正しい塗り方・選び方の情報発信 |
| 2024年度後半 | 秋・冬の紫外線対策の重要性<br>夏の肌ダメージケア方法   |
| 通年       | 普段の生活に密着した紫外線ケアについて情報発信  |

2) 啓発サイト（ホームページ）のコンテンツ強化

- (1) SNS を活用した情報発信の強化



Instagram



LINE

- (2) 帽子、日傘、サングラス、衣類、ガラス・フィルム等の情報を充実  
(3) 日焼け止めの選択、正しい塗り方に関する啓発

3) 美容・健康関連雑誌 記事・広告等

3. セミナー・情報発信

1) Web 記事定期配信

季節に応じた光老化対策の情報発信を継続的に実施

- 2) その他関係学会・団体への協力依頼を通してイベント開催予定  
日本フォトダーマトロジー学会との共催セミナー

■収支（予算案） 第9期活動（2024年4月～2025年3月）

収入

【単位：万円】

第8期繰り越し	668
協賛金等	500
合計	1,168

支出

啓発資材作成費（ポスター、小冊子）	100
ホームページ関連	150
PR活動費用	200
Web・SNS記事定期配信・記事体広告、動画撮影	250
日本フォトダーマトロジー学会 共催セミナー	50
調査研究費	170
通信費・雑費	100
事務局費（運営事務・メディア対応）	120
予備費	28
合計	1,168

## 協賛金募集要項

### 1. 名称

「光老化」啓発プロジェクトに関する協賛金

### 2. 目的

「光老化」の啓発を目的とした活動資金

### 3. 目標額

500 万円

### 4. 協賛の種類

1) 協賛 A、協賛 B、協賛 C : 1  50 万円 何口でも

2) 協賛 D : 1  10 万円 何口でも

3) 協賛 E (個人) : 1  1 万円 何口でも

※詳細は協賛特典をご参照ください

### 5. 協賛金の用途

「光老化」の啓発活動を行うための運営費用

### 6. 協賛金の申し込み及び支払い

1) 所定の「協賛金申込書」を下記宛にご送付ください。

東京都千代田区内神田 1 丁目 8 番 9 号 福田ビル 2 階

TEL:03-6435-3868 FAX:03-6745-7678

特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構内

「光老化」啓発プロジェクト事務局

2) 協賛金を次の口座へお振込みください。

銀行名：三井住友銀行 浜松町支店

口座名義：特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構

口座番号：普通 7393411

### 7. 事業および決算報告

当法人ホームページによる公示及び事業報告書を提出いたします。

### 8. 問合せ窓口

東京都千代田区内神田 1 丁目 8 番 9 号 福田ビル 2 階

特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構 事務局長 平松 泰成

E-mail : hikarirouka@npo-hifu.net

TEL:03-6435-3868 FAX:03-6745-7678

## **ご協賛者様特典**

### **協賛A：5口以上（250万円以上）**

- ・啓発プロジェクトホームページ・貴社バナー広告掲載1年間（社名記載・リンク含む）
- ・貴社主催セミナー等イベントでのプロジェクト名の使用
- ・貴社Webサイトおよび印刷物等制作物における  
協賛企業呼称使用（光老化啓発プロジェクト協賛企業）  
光老化啓発プロジェクト・ロゴマークの使用
- ・貴社名入りの啓発ポスター、小冊子の提供 ※印刷費実費にて
- ・メディアセミナーへの参加
- ・貴社PR活動・取材への協力（啓発プロジェクト委員会医師による）
- ・委員会実施の各種調査結果公表前先行提供・貴社資材での使用

### **協賛B：2口以上（100万円以上）**

- ・啓発プロジェクトホームページ・貴社名の掲載及び貴社指定サイトへのリンク
- ・貴社主催セミナー等イベントでのプロジェクト名の使用
- ・貴社Webサイトおよび印刷物等制作物における  
協賛企業呼称使用（光老化啓発プロジェクト協賛企業）  
光老化啓発プロジェクト・ロゴマークの使用
- ・貴社名入り啓発ポスター、小冊子の提供 ※印刷費実費にて
- ・メディアセミナーへの参加
- ・貴社PR活動・取材への協力（啓発プロジェクト委員会医師による）
- ・委員会実施の各種調査結果提供・貴社資材での使用

### **協賛C：1口以上（50万円以上）**

- ・啓発プロジェクトホームページ・貴社名の掲載及び貴社指定サイトへのリンク
- ・貴社名入り啓発ポスター、小冊子の提供 ※印刷費実費にて
- ・貴社Webサイトおよび制作物における  
協賛企業呼称使用（光老化啓発プロジェクト協賛企業）  
光老化啓発プロジェクト・ロゴマークの使用
- ・メディアセミナーへの参加
- ・委員会実施の各種調査結果提供

### **協賛D：1口10万円 何口でも**

- ・啓発プロジェクトホームページ・貴社名の掲載
- ・啓発ポスター、小冊子の提供 ※印刷費実費にて
- ・貴社Webサイト  
協賛企業呼称使用（光老化啓発プロジェクト協賛企業）

### **協賛E（個人）：1口1万円 何口でも**

- ・啓発プロジェクトホームページ個人名の掲載（希望者のみ）

# 協賛金申込書

年 月 日

特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構

理事長 宮地 良樹 殿

住所 〒

連絡先メールアドレス

@

会社名

又は氏名

代表者又は

担当責任者名



光老化啓発プロジェクトの趣意に賛同し、下記のとおり協賛金を申し込みます。

記

## 1. 協賛金額

協賛 A    協賛 B    協賛 C

1 口 50 万円 \_\_\_\_\_ 口 ( \_\_\_\_\_ 円)

協賛 D

1 口 10 万円 \_\_\_\_\_ 口 ( \_\_\_\_\_ 円)

協賛 E (個人)

1 口 1 万円 \_\_\_\_\_ 口 ( \_\_\_\_\_ 円)

## 2. 払込予定日

(注) 払込み時期が複数回に及ぶ場合は、第一回目の振込予定日およびその金額と、その後の払い込み概略を記入してください。なお、領収書は協賛金受領後の度にご送付いたします。

年 月 日 円

## 3. 振込先

銀行名：三井住友銀行 浜松町支店

口座名義：特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構

口座番号：普通 7393411

\*振込手数料は御社にて御負担いただけますようお願い致します。

以上